

## 平成26年度宮崎県（宮崎市）地域社会柔道指導者研修会（報告書）

- 1 開催期間 平成26年9月27日（土）～9月28日（日）
- 2 開催場所 宮崎県武道館（柔道場）
- 3 講師名 [氏名] [称号・段位]  
派遣講師 鮫島元成 八段  
小志田憲一 七段  
地元講師 下野勉 七段  
森田政広 六段
- 4 種目 柔道
- 5 参加者数 39名（教諭5名、大学生2名、警察官2名、道場指導者22名、一般8名）
- 6 概要報告

### (1) 研修会経過

平成26年度宮崎県（宮崎市）地域社会柔道指導者研修会は、9月27日（土）・28日（日）の2日間、保健体育教諭、外部指導者、道場等で指導・修練する37名及び大学生2名の合計39名の参加により、宮崎県武道館（柔道場）で開催された。

派遣講師として東京都より鮫島元成 八段、同じく東京都より小志田憲一 七段においていただき、地元講師の下野勉 七段と森田政広 六段とともに熱心に御指導いただいた。

前日打合会は、日本武道館 振興部 普及課 指導者研修会担当 鈴木智也 様、宮崎県公立武道館協議会 佐藤彦空 会長、宮崎県教育庁スポーツ指導センター 向井大蔵 所長、宮崎県柔道連盟 矢野吉則会長、岩田勝彦理事長をはじめ、宮崎県柔道連盟役員、宮崎県公立武道館協議会（宮崎県教育庁スポーツ指導センター）の担当者が出席し、研修日程や指導計画等について確認や協議を行った。

開会行事では、日本武道館 中山成彬 常任理事、佐藤彦空 会長が主催者のあいさつを行った。次に、矢野吉則 会長が主管団体のあいさつを行った。

研修会は、鮫島元成講師より、授業における指導法及び方法について講義を行っていただいた。次に、小志田憲一講師を中心に「固め技」の指導及び実技、それらを用いた応用を行った。投げ技は、右組を基本として、細かく指導された。

さらに、鮫島元成講師より嘉納治五郎師範の世界観を講義いただき、あわせて、事故防止の話もしていただいた。その後、「投げの形」をご指導いただいた。閉会行事では、鮫島講師から受講生代表の秋鷹志典さんに「終了証」が授与され、受講生を代表して小山貴弘さんがお礼のことばを述べた。

### (2) 日程

9月27日（土）	10:00	開会行事
	10:20～12:00	実技Ⅰ
	13:00～15:30	実技Ⅱ
		主に二人一組で実技を実施、講義、礼法、受身、体さばき、崩し、固め技、投げ技
9月28日（日）	9:30～12:00	実技Ⅲ
	13:00～15:00	ウォーミングアップ、ストレッチ、講義、投技 実技Ⅳ（投げの形）講話、形の練習を二人組で実施
	15:00～15:10	閉会行事

### 7 所感

今回の研修会は、「中学校武道必修化」に対応した特化型研修会であった。そのため、授業でどのような指導をすべきか、さらに、けがの防止についての注意点を何度も繰り返しご指導いただいた。あわせて技をかける際の「けがが起こる場面」について、一つ一つ丁寧に指導いただいた。指導者が考えておく点として、「何を指導したいのか、到達目標を確立すること」を挙げられた。また、評価をする際も「体落とし」という技を教材として「技能、態度、知識、思考・判断」を評価することなども言われた。教員のみならず、日頃から子供たちへの指導に当たっている各道場の指導者にも、講師の方々の講話や指導法に触れる機会となり、指導者の方々の今後の指導にも大きな影響を与えたのではないかと考える。